

市民憲章案について

◆憲章案について（全体説明）

これまで、審議会等の意見を踏まえ、起草部会では市民憲章について次のような3部構成に分けて考えました。

前文 村上市の素晴らしい自然やまちのようすを伝える。すべての市民が共通する村上市を表現する

簡条文 次世代にこの素晴らしいふるさとをつないでいくという思いを込め、まちづくりは人づくりというテーマに基づいた行動指針を簡条文とし、唱和しやすいもの、わかりやすいものを考える。

後文 村上市、村上市民が目指すものを短く表す

◆前文について

起草部会では、前文について次の文章を提案します。

前文の案

**鳥たちがさえずる木々の香り
清らかなせせらぎの音
夕日にきらめく波の輝き
稲穂を揺らす風の感触
私たちのふるさとは、地球の恵みにあふれた美しいまちです。
このまちの風土は、人情を育て、文化を生み、歴史を刻んできました。
このふるさとがいつまでも美しく、市民が誇れるまちであるために、
未来へむけて市民憲章を定めます。**

◆箇条文について

箇条文のスタイルについては、それぞれの良さもあり第3回会議までに起草部会としての結論には至りませんでした。次の4つのパターンを箇条文案として提案します。

箇条文案

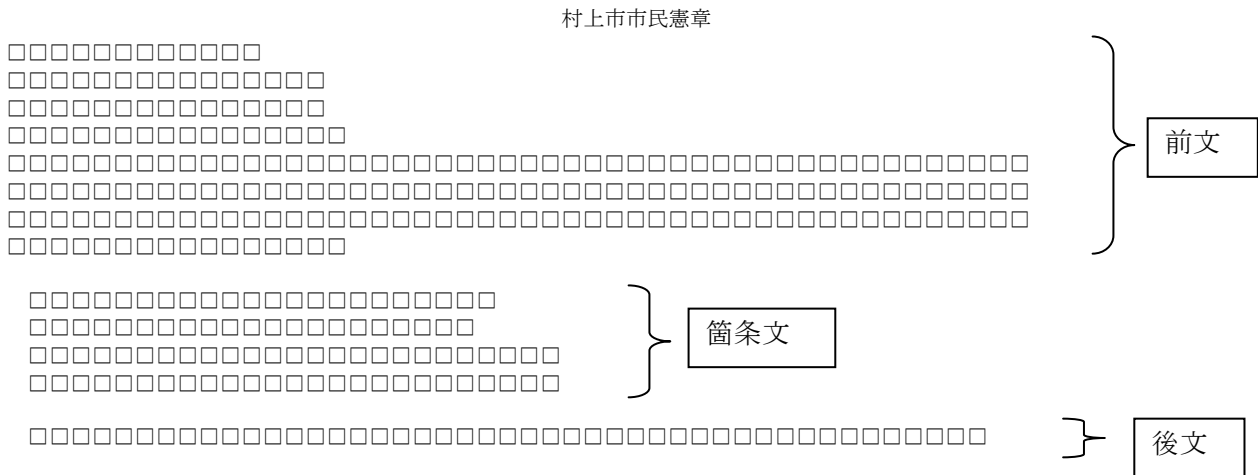
第1案	<p>「愛」 命を尊ぶ思いやりと支え合い 愛あふれる<u>まちをつくろう</u>（まち村上市）</p> <p>「希望」 世界にむけて 未来を拓く 希望かがやく<u>まちをつくろう</u>（まち村上市）</p> <p>「学び」 伝統を受け継ぎ 創造を重ねゆく 学びつづける<u>まちをつくろう</u> （まち村上市）</p>
第2案	<p>つなげよう 心 人情と思いやり、支え合いの絆を</p> <p>はばたこう 未来 笑顔に満ちたまち、活力ある地域を</p> <p>はぐくもう 命 愛する喜び、生きている幸せを</p> <p>ひろげよう 学び 伝統と文化、未来への創造を</p> <p>みとめよう 個性 互いの理解で 信頼と調和を</p>
第3案	<ul style="list-style-type: none"> — 思いやりと支え合い、人情と絆のまちをつくりましょう — 未来のために学び続ける 夢と希望のまちをつくりましょう — 地域と家族のために働こう 笑顔と元気のまちをつくりましょう
第4案	<p>人情のまち（村上市）、協働と支え合い、絆をつなぎ地域をつくろう</p> <p>文化のまち（村上市）、先人への敬意と感謝、伝統を伝え、文化を育もう</p> <p>希望のまち（村上市）、活気あふれる協働のまち、夢と希望の未来を築こう</p> <p>笑顔のまち（村上市）、生き生き個性、ニコニコ笑顔、輝く命を大切にしよう</p>

◆後文について

後文は、起草部会において最初の検討段階にはありませんでした。起草部会で討論を重ねていくうちに、付け加えられたものです。

後文は、簡条文の文章スタイルや言いまわしにより、後文の閉じ方やスタイルが変わるものと考えています。このため、簡条文の文章とセットで考える必要があります。

なお、全体文章のイメージは下のようになります。



後文の案 (例)

1	こころひとつに未来を築く、私たちのふるさとのために
2	笑顔のために働こう 未来のために人をつくろう キラリ輝くまち村上市のために
3	元気ワクワクの子供たちの笑顔があふれるまち村上市をつくりましょう
4	ワクワク、イキイキの子供達とニコニコ笑顔があふれるまちのために
5	キラキラ輝く子どもたちの笑顔のために、
6	母なるふるさとのために
7	帰るべきふるさと村上市のために
8	生き生きした地域のために、ニコニコした笑顔のために、進もう 未来へ
9	いつもワクワク・ニコニコの笑顔があふれるまちをつくりましょう
10	命を育み、愛をつたえよう キラキラ輝く未来のために